

- 当社の本社及び各工場の屋根に、太陽光発電設備を設置し、半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置などの製造に必要な電力の一部を自家消費することで、排出されるCO2を減少させ、炭素生産性を向上させていきます。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年6月～2024年12月

2. 生産性向上目標

2024年度までに炭素生産性を43.7%向上させていきます。

3. 前向きな取組の内容

本社及び各工場（4か所）の屋根に自家消費型太陽光発電設備を設置し、既に導入したLED照明と併せて、炭素生産性を改善させます。
これにより、工場の稼働に伴って排出されるCO2を減少させ、会社全体の炭素生産性を向上させていきます。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

自家消費型太陽光発電設備を設置する工場の外観



本社



第1工場



第3工場



第5工場